

令和6年度コミュニティソーシャルワーク実践力強化研修

「包括的支援体制の構築に向けたコミュニティソーシャルワークの展開」

1 趣 旨

包括的支援体制の構築に向けて、個別支援と地域支援を一体的に展開するコミュニティソーシャルワークの考え方、手法が必要とされており、個別支援から「地域で支える仕組み」を作りだすために、**地域住民や庁内、他職種、多機関**それぞれの主体性を引き出しながら合意形成を行い、連携を図っていくことが重要になります。

本研修では、主体性を持って参加できる有意義な会議等の場づくりを進めるために必要となるファシリテーションの技術を学び、コミュニティソーシャルワークの実践力の向上を目指します。

2 日 時

令和6年10月11日（金）10時00分～16時30分

3 会 場

倉吉市上灘コミュニティセンター 会議室1
(倉吉市上灘町9-1 0858-22-0640)

4 参加対象

市町村社会福祉協議会職員

5 併 催

「包括的支援体制整備推進人材育成研修」
「生活困窮者自立支援事業主任相談員研修」
「支え愛マップ作成インストラクター養成研修」

6 研修内容

講義・演習

『主体性を引き出すファシリテーション』

～住民・庁内・他職種等との連携に向けた参加したくなる会議の場づくり～

9:30	10:00	12:00	13:00	15:45
受付	講義・演習	休憩	講義・演習・意見交換	

7 講 師

九州大学大学院 統合新領域学府 客員教授
特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー

加留部 貴行（かるべ たかゆき） 氏

【講師プロフィール】

加留部 貴行 氏



1967年生まれ。福岡県出身。1990年、九州大学法学部卒業。同年、西部ガス㈱入社。人事（採用、人事、給与、処遇制度）、営業（空調営業）、新規事業部門（指定管理者制度）に従事。学生時代からまちづくり活動に携わり、入社後も活動を継続。2001年には西部ガスより福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。2007年からは九州大学へ出向し、大学改革プロジェクトを経て、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発や学内外プロジェクトを担当。企業、大学、行政、NPOの4つのセクターを経験している「ひとり産学官民連携」を活かした共働ファシリテーションを実践。2011年4月に独立。現在に至る。

8 申込方法

下記 URL または QR コードにアクセスいただき、申込専用フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/7a75RQm4Jt1KAAXPA>

申込期限：令和6年8月20日（火）まで



※本研修は感染症等の状況により、開催方法等を変更する場合がありますので御了承ください。

9 個人情報の取り扱いについて

申込フォームに記入された個人情報は、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿作成以外には使用しません。

10 問合せ・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部（担当：秋本、中田、勢川）
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内
TEL 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340
E-mail chiiki@tottori-wel.or.jp